連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【連結:平成28年9月末】		(単位:百万円)		
	公表連結貨	貸借対照表	参照番号	国際様式の <u>該当番号</u>
	平成28年9月末	平成27年9月末		<u> </u>
(資 産 の 部)				
現金預け金	702,505	487,077		
	145,797	40,573		
買入金銭債権	24,049	21,649	0 -	
商品有価証券	2,093	2,320	6-a	
金銭の信託	23,104	24,591	6-b	
有 価 証 券 貸 出 金	3,034,233	2,877,632	2-b, 6-c	
→ [□]	4,210,991	3,856,616	6-d	
リース債権及びリース投資資産	7,678 17,861	8,148 17,206		
その他資産	63,664		6-e	
有形固定資産	42,999	48,628 42,858	6-е	
無形固定資産 無形固定資産	6,858	4,810	2-a	
退職給付に係る資産	0,030	4,010	3	
操延税金資産	912	1,246	4-a	
支払承諾見返	32,186	30,868	4-α	
貸 倒 引 当 金	36,972	42,866		
資産の部合計	8,277,966	7,421,361		
(負債の部)	5,2,600	.,,		
預金	5,946,992	5,801,934		
譲渡性預金	293,525	250,444		
コールマネー	172,276	179,902		
債券貸借取引受入担保金	1,036,937	347,513		
借 用 金	153,864	203,121	8	
外 国 為 替	250	351		
信託勘定借	130	125		
その他負債	61,622	60,889	6-f	
賞 与 引 当 金	1,598	1,646		
役 員 賞 与 引 当 金	-	-		
退職給付に係る負債	30,425	20,936		
役員退職慰労引当金	66	50		
睡眠預金払戻損失引当金	1,078	959		
ポイント引当金	98	99		
特別法上の引当金	7	7		
操 延 税 金 負 債	16,273	13,292	4-b	
支 払 承 諾	32,186	30,868		
負債の部合計(純資産の部)	7,747,336	6,912,143		
(純 資 産 の 部) 資 本 金	15 1 10	15 140	1-a	
	15,149	15,149	1-a 1-b	
日	7,326 417,004	7,326 397,172	1-b 1-c	
自己株式	9,815	4,604	1-d	
株主資本合計	429,664	415,043	1 4	
その他有価証券評価差額金	108,628	92,399		
繰延ヘッジ損益	7,105	4,903	5	
退職給付に係る調整累計額	6,727	967	Ŭ	
その他の包括利益累計額合計	94,795	88,463		3
新株予約権	335	280		1b
非支配株主持分	5,835	5,429	7	•
純 資 産 の 部 合 計	530,630	509,218		
負債及び純資産の部合計	8,277,966	7,421,361		

- 1.規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。
- 2.「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 3.「参照番号」とは、本表と付表における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明 (付表)

【連結:平成28年9月末】

1.株主資本

(1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
資本金	15,149	15,149	
資本剰余金	7,326	7,326	
利益剰余金	417,004	397,172	
自己株式	9,815	4,604	
株主資本合計	429,664	415,043	

参照番号 1-a 1-b 1-c 1-d

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資	在の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
普通株式等Tier1資本	に係る額	429,664	415,043	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金	会及び資本剰余金の額	22,475	22,475	
うち、利益乗	余金の額	417,004	397,172	
うち、自己核	k式の額()	9,815	4,604	
うち、上記り	人外に該当するものの額	-	-	
その他Tier1資本調達	手段に係る額	-	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本

1a 1c 31a

2.無形固定資産

(単位:百万円) (1)連結貸借対照表

連結貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
無形固定資産	6,858	4,810	
有価証券	3,034,233	2,877,632	
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	-	-	持分法適用会社に係るのれん相当額

参照番号 2-a 2-b

上記に係る税効果

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	-	-	
無形固定資産 その他の無形固定資産	6,858	4,810	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算人額	-	-	

国際様式の 該当番号	
8	ı
9	ı
20	l
24	ı
74	I

3.退職給付に係る資産

(1)連結貸借対照表 (単位: 連結貸借対照表科目 平成28年9月末 平成27年9月末 備考 退職給付に係る資産

百万円)	
	参照番号

上記に係る税効果

(2)自己資本の構成			(単位:百万円)
自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
退職給付に係る資産の額	-	-	

国際様式の 該当番号

4. 繰延税金資産

_(一) 建結員借別照表					
連結貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考		
繰延税金資産	912	1,246			
繰延税金負債	16,273	13,292			

参照番号 4-a 4-b

その他の無形資産の税効果勘案分	-	-	
退職給付に係る資産の税効果勘案分			

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

	自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
繰延税金	資産(一時差異に係るものを除く。)	-	-	
一時差異	とに係る繰延税金資産	912	1,246	
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	•		
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	•		
	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額	912	1,246	

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明 (付表)

5.繰延ヘッジ損益

(1)連結貸借対照表			(単位:百万円)		
連結貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	1	参照番号
緑張へッジ塩送	7 105	4 903			5

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
繰延ヘッジ損益の額	5,686	3,637	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
商品有価証券	2,093	2,320	
金銭の信託	23,104	24,591	
有価証券	3,034,233	2,877,632	
貸出金	4,210,991	3,856,616	劣後ローン等を含む
その他資産	63,664	48,628	金融派生商品、出資金等を含む
その他負債	61.622	60.889	金融派生商品等を含む

参照番号 6-a 6-b 6-c 6-d 6-e 6-f

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

(4)	4、6万円以			(十位:日/川)	
	自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	国際相該当
自己保有資	資本調達手段の額	-	-		<u></u>
章	普通株式等Tier1相当額	-	-		1
7	その他Tier1相当額	-	-		3
T	Tier2相当額	-	-		5
意図的に係	R有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	-		
章	普通株式等Tier1相当額	-	-		1
₹	その他Tier1相当額	-	-		3
Т	Tier2相当額	•			5
少数出資金	金融機関等の資本調達手段の額	46,131	39,220		
音	普通株式等Tier1相当額	•			1
-₹	その他Tier1相当額	•			3
Т	Tier2相当額	•	•		5
	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整 頁目不算入額	46,131	39,220		7
その他金融	蚀機関等(10%超出資)	585	605		
特	寺定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		1
特	寺定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		2
7	その他Tier1相当額	-	-		4
T	ier2相当額	-	-		5
	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普 所株式に係る調整項目不算入額	585	605		7

7. 非支配株主持分

(1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	参照番号
非支配株主持分	5,835	5,429		7

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	-	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-		算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
その他Tier1資本に係る額	1,081	1,039	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-		算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
Tier2資本に係る額	254	244	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後

国際様式の 該当番号
5
30-31ab-32
34-35
46
48-49

8.その他資本調達

(1)連結貸借対照表 (単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
借用金	153,864	203,121	
合計	153,864	203,121	

参照番号
8

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額			
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	

国際様式の 該当番号 32 46

- 1. 自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に 関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでお りません。
- 2.「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 3.「参照番号」とは、本表の連結貸借対照表科目と「連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【単体:平成28年9月末】

(単位:百万円)

【单体:平成28年9月末】		(単位:日万円)	参照番号	国際様式の
	_		参照笛号	該当番号
(資産の部)	平成28年9月末	平成27年9月末		
(資 産 の 部) 現 金 預 け 金	702.494	407.060		
コール ローン	702,484 145,797	487,062 40,573		
日間入金銭債権	22,260	19,838		
商品有価証券	2,093	2,320	6-a	
金銭の信託	19,904	19,891	6-b	
有 価 証 券	3,034,772	2,877,319	6-c	
貸 出 金	4,217,351	3,861,099	6-d	
外国為替	7,678	8,148	o u	
その他資産	47,653	35,564	6-e	
有 形 固 定 資 産	42,774	42,610		
無形固定資産	6,825	4,802	2	
前 払 年 金 費 用	- [- [3	
繰 延 税 金 資 産	- [-	4-a	
支 払 承 諾 見 返	32,186	30,868		
貸 倒 引 当 金	33,654	39,254		
資産の部合計	8,248,130	7,390,846		
(負債の部)				
預 金	5,954,596	5,811,373		
譲渡性預金	302,525	256,894		
コールマネー	172,276	179,902		
债券貸借取引受入担保金	1,036,937	347,513	_	
借 用 金	146,178	195,102	7	
外 国 為 替	250	351		
信 託 勘 定 借 そ の 他 負 債	130	125	6-f	
り で り 他 貝 頃 一貫 当 金	45,742 1,470	43,303 1,513	0-1	
退職給付引当金	20,491	22,136		
睡眠預金払戻損失引当金	1,078	959		
ポイント引当金	63	63		
操 延 税 金 負 債	19,530	13,132	4-b	
支 払 承 諾	32,186	30,868	. ~	
負債の部合計	7,733,457	6,903,240		
(純 資 産 の 部)				
資 本 金	15,149	15,149	1-a	
資 本 剰 余 金	6,286	6,286	1-b	
利 益 剰 余 金	401,748	383,174	1-c	
自 己 株 式	9,815	4,604	1-d	
株主資本合計	413,368	400,005		
その他有価証券評価差額金	108,074	92,222		
繰延 ヘッジ 損 益	7,105	4,903	5	_
評価・換算差額等合計	100,968	87,319		3
新株予約権	335	280		1b
純資産の部合計	514,672	487,605		
負債及び純資産の部合計	8,248,130	7,390,846		

- 1.「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 2.「参照番号」とは、本表と付表における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明 (付表)

1 . 株主資本

1)貸借対照表			(単位:百万円)	
貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	参照番号
本金	15,149	15,149		1-a
[本剰余金	6,286	6,286		1-b
J益剰余金	401,748	383,174		1-c
1己株式	9,815	4,604		1-d
主資本合計	413,368	400,005		
2)自己資本の構成			(単位:百万円)	
2)日じ貝本の構成			(半位・日八〇)	
自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	国際様式(該当番号
通株式等Tier1資本に係る額	413,368	400,005	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435	21,435		1a
うち、利益剰余金の額	401,748	383,174		2
5 t	9.815	4.604		1c
うち、自己株式の額()	0,010			
っち、目己株式の額() うち、上記以外に該当するものの額	-	-		
7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	-	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 . 無形固定資産 1)貸借対照表	-		(単位:百万円)	
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 .無形固定資産 1)貸借対照表 貸借対照表料目		平成27年9月末		参照番号
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 .無形固定資産 1.) 貸借対照表 貸借対照表料目	-	- - 平成27年9月末 4,802	(単位:百万円)	
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 . 無形固定資産 1.) 貸借対照表 貸借対照表 (評価定資産			(単位:百万円)	参照番号
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 無形固定資産)貸借対照表 貸借対照表科目 形固定資産 記に係る税効果			(単位:百万円)	参照番号
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 . 無形固定資産 1) 貸借対照表 貸借対照表科目 . 形固定資産			(単位:百万円) 備考	参照番号 2
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 無形固定資産 () 貸借対照表 貸借対照表 () 貸借対照表科目 () 形固定資産 記に係る税効果 () 自己資本の構成 自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末 6.825	4,802 - 平成27年9月末	(単位:百万円) 備考 (単位:百万円)	参照番号 2
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 .無形固定資産 1)貸借対照表 貸借対照表科目 ・形固定資産 ・記に係る税効果 2)自己資本の構成 自己資本の構成に関する開示事項 ・形固定資産 その他の無形固定資産	平成28年9月末 6.825	4,802 - 平成27年9月末	(単位:百万円) 備考 (単位:百万円) 備考	参照番号 2 国際様式 該当番号
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 無形固定資産 1)貸借対照表 貸借対照表科目 形固定資産 記に係る税効果 2)自己資本の構成 自己資本の構成に関する開示事項 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	平成28年9月末 6.825	4,802 - 平成27年9月末	(単位:百万円) 備考 (単位:百万円) 備考	参照番号 2 国際様式 該当番号
うち、上記以外に該当するものの額 の他Tier1資本調達手段に係る額 無形固定資産 1)貸借対照表 貸借対照表科目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成28年9月末 6.825	4,802 - 平成27年9月末	(単位:百万円) 備考 (単位:百万円) 備考	参照器 2 2 国際様式 該当番号 9

3	前	ፈ	Ŧ3	全費	用

(1)貸借対照表			(単位:百万円)	_
貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	参照番号
前払年金費用	-	-		3
上記に係る税効果	-	-		
<u>(2)</u> 自己資本の構成			(単位:百万円)	
ウコ次十の様式に明まる明二事項	₩#00/T0□±	TT # 07/T 0 T +	/## 	国際様式の

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	国际診
前払年金費用の額	-	-		

国際様式の 該当番号 15

4. 繰延税金資産

_(工)負債対照表					
貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	参照番	
繰延税金資産	-	-		4-a	
繰延税金負債	19,530	13,132		4-b	
•					

その他の無形資産の税効果勘案分	-	-	
前払年金費用の税効果勘案分	•	-	

(2)自己資本の構成			(単位:百万円)
自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	-	
一時差異に係る繰延税金資産			
特定項目に係る十パーセント基準超過額	•	•	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	•	•	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額	-	-	

21 25 75

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明 (付表)

5.繰延ヘッジ損益

_(工)員旧対照表						
貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考	参照番号		
繰延ヘッジ損益	7,105	4,903		5		

<u>(</u>2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考		
繰延ヘッジ損益の額	5,686		,ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの		

国際様式の 該当番号

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1)貸借対照表 (単位:百万円)

貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
商品有価証券	2,093	2,320	
金銭の信託	19,904	19,891	
有価証券	3,034,772	2,877,319	
貸出金	4,217,351	3,861,099	劣後ローン等を含む
その他資産	47,653	35,564	金融派生商品、出資金等を含む
その他負債	45,742	43,303	金融派生商品等を含む

参照番号 6-a 6-b 6-c 6-d 6-e 6-f

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

(Z) H C	貝平の伸成		(単位:日月月)			
	自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考		国際様式の 該当番号
自己保有	育資本調達手段の額	-	-			
	普通株式等Tier1相当額	-	-		1	16
	その他Tier1相当額	-	-			37
	Tier2相当額	-	-			52
意図的に	に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	•			
	普通株式等Tier1相当額	-	-			17
	その他Tier1相当額	-	•			38
	Tier2相当額	-	•			53
少数出資	登金融機関等の資本調達手段の額	45,773	38,567			
	普通株式等Tier1相当額	-	•			18
	その他Tier1相当額	-	•			39
	Tier2相当額	-	•			54
	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	45,773	38,567			72
その他金	融機関等(10%超出資)	540	556			
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	•			19
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-				23
	その他Tier1相当額	-	-			40
	Tier2相当額	-	-			55
	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	540	556			73

7.その他資本調達		

(単位:百万円)

(+L-1						
貸借対照表科目	平成28年9月末	平成27年9月末	備考			
借用金	146,178	195,102				
승計	146 178	195 102				

_(2)自己資本の構成			(単位:百万円)
自己資本の構成に関する開示事項	平成28年9月末	平成27年9月末	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	

国際様式の 該当番号 32 46

- 1.「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に 関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。
- 2.「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 3.「参照番号」とは、本表の貨借対照表科目と「賃借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項。に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。